

1 介護予防・日常生活支援総合事業

(1) 介護予防ケアマネジメント

- ケアマネジメント延べ件数（12月末） 6,232件
参考；介護予防支援延べ件数（12月末） 13,511件
- ケアマネジメント体制の見直し
地域包括支援センター介護支援専門員の活動を地区担当制に再編
校区担当を決めた上で、日常生活圏域ごとにグループを作り、グループ内で地域に密着したケアマネジメントの実現を図る
3/1から新体制に移行

(2) 一般高齢者介護予防事業

① 介護予防教室「元気もりもり教室」

圏域	委託事業者	開催場所	説明会	評価会議	評価対象者 (要注意)	教室実施期間	参加人数
川西	東京ネバーランドえひめ	総合福祉センター	6/2	事前；6/23 事後；10/13	4人 (5人)	7/7～ 9/23	11人
上部東	ふたば会	角野公民館	7/2	事前；7/27 事後；11/9	9人 (5人)	8/6～ 10/22	24人
上部西	新居浜医療福祉生活協同組合	大生院公民館	9/1	事前；9/30 事後；1/14	5人 (5人)	10/6～ 1/5	14人
川東	愛媛医療生活協同組合	高津公民館	10/1	事前；10/29 事後；2/9	1人 (9人)	11/4～ 1/28	21人

② シルバーボランティア推進事業

登録者数

R元年度末登録者数	R3.2末新規登録	登録取下	再登録	登録累計
290人	27人	19人	1人	299人

次年度から市内のボランティア事業を一本化した「ボランティアポイント制度」に吸収

③ 健康長寿地域拠点づくり事業

ア 開設数

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R3.2末
拠点数(累計)	5	26	54	80	94	98
登録者数(累計)	103	518	1129	1593	1,924	1,802

- 1/18～1/22 市役所ロビー展展示
- 3月の交流会は中止

④ 地域リハビリテーション活動支援事業

PPK体操バージョンアップ（介護予防目的別プログラム）

- 3/8 ガイドライン（案）最終協議終了、DVD試作版完成

⑤ 生活改善個別指導事業

- 2月末 終了12人、指導中4人（うち2人一般介護予防事業） 中断0人

2 包括的支援事業

（1）総合相談支援事業

職場内での対応マニュアル作成

（認知症、虐待、介護、死亡、8050問題、ごみ屋敷、安否確認、急変時対応）

（2）権利擁護事業

- ・1/25 法テラス勉強会実施、次回3/19開催
- ・2/1 成年後見制度利用促進及び中核機関設立に向けた勉強会
- ・ケアポータルサイトの最近の消費者被害情報を更新

（3）包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

① 地域ケア会議

ア 事例検討型

- 随時開催 2月末5例

イ ケアマネジメント支援型

- 月1回定例実施 1回2事例 2月末21事例
- 栄養士会・包括による「バランスの良い食事のすすめ」完成。
3/1 「こつこつ家事のすすめ」と併せて市内居宅介護支援事業所に配布済。

② 地域ケア推進会議

- 3/23 開催予定
協議内容 R3年度に協議する地域課題の検討

③ 介護支援専門員資質向上

ア 介護支援専門員連絡協議会

1/15 介護支援専門員連絡協議会のあり方に関する意向調査実施

2/19 役員会開催、新しい運営方針検討→3/1 新しい運営方針（案）作成

【新しい運営方針（案）】

- 日常生活圏域ごとに活動
- 役員は日常生活圏域から候補を出して総会で承認。任期2年で再選なし。

3/15 書面会議にて新しい運営方針（案）協議予定

(4) 認知症総合支援事業

① 認知症初期集中支援事業

チーム員会議

2/7 第5回書面開催（担当医：こんどう心療内科）

3月中 第6回書面開催予定（担当医：財団新居浜病院）

② 認知症サポーター養成講座（～2/28）

令和元年度 25か所開催 1,239人受講

令和2年度 32か所開催 1,714人受講

③ 地域ケア向上推進事業

オレンジカフェ：8か所（現在7か所再開）

オレンジカフェマップ作成、配布（1/13～）

④ オレンジネットワーク

・ 配信状況（初回H28.7.21）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 （～2/28）	合計
市内件数	6	4	11	9	3	33
市内回数	11	8	22	17	6	64
市外件数	6	2	6	22	33	69
市外回数	5	3	7	16	49	80

・ 見守り登録者 令和2年度（～2/28） 新規42人、累計129人

・ 見守り協力機関 令和2年度（～2/28） 累計173機関

⑤ 地域SOSネットワーク

ア すみの見守り・SOSネットワーク

● 協議会：第9回（3/10）実施

● 例年3月に実施している検索模擬訓練は今年度、中止。3/28に「お話と寸劇による認知症の勉強会」に代替えとする。

対象者：西泉・角野土橋・西泉台ハイツの3自治会。定員：40名程度。

● 3/5に老人クラブ連合会会長会において、老人会による見守り協力体制の運用開始について承認を得た。

● ふれあいサロン：3/26実施予定

イ 泉川見守り・SOSネットワーク

● 協議会：第6回（1/20）実施。

● 例年3月に実施していた検索模擬訓練は今年度、中止。2/8にあいサポーターに向けて行方不明発生に関するメール配信訓練を実施し、代替えとした。

(5) 在宅医療・介護連携推進事業

- ① 在宅医療・介護連携推進協議会：今年度は実施なし。
コアメンバーで来年度の運営方法を検討予定。
- ② 広報啓発部会：今年度2回実施。(9/17、11/19)
内容：新型コロナウイルス禍での各団体の悩みの共有、広報に関する課題整理
- ③ 連携研修部会：今年度1回実施(10/21)
内容：新型コロナウイルス禍での各団体の悩みの共有
- ④ 在宅緩和ケア事業：新居浜市の実状にあった体制を検討中。
- ⑤ 3/14に実施予定であった住友別子病院、保健センターと合同イベントは延期。
- ⑥ エンディングノート：改訂版を2月より配布開始。(1,500部作成)
- ⑦ 最期における意思決定支援・看取り支援について
3/8に包括支援センター職員・ランチ担当者が参加し、愛媛県在宅介護研修センターの出前講座(動画配信)を受講。

(6) 生活支援体制整備事業

資料3参照

1 一般会計

<歳入>

(単位 千円)

科目	内容	R2予算額	R3予算額	比較R3-R2
諸収入	介護予防プラン作成料	66,000	66,862	862
	後期広域連合受託事業収入	0	2,784	2,784
合	計	66,000	69,646	3,646

<歳出>

(単位 千円)

事業	内容	R2予算額	R3予算額	比較R3-R2
指定介護予防支援事業	会計年度職員6名人件費20,564、委託料45,820	68,541	68,763	222
保健事業・介護予防一体的実施事業	会計年度職員1名人件費2,336	0	3,325	3,325
合	計	68,541	72,088	3,547

2 介護保険事業特別会計

<歳出>

(単位 千円)

事業	内容	R2予算額	R3予算額	比較R3-R2
介護予防・生活支援サービス事業		53,024	37,238	-15,786
介護予防ケアマネジメント費	会計年度職員4名人件費12,544、委託料20,926	50,311	34,334	-15,977
栄養改善個別指導事業	会計年度職員1名人件費2,525	2,713	2,904	191
一般介護予防事業		40,546	35,904	-4,642
介護予防一般高齢者施策事業費	会計年度職員2名人件費6,273、委託料10,000	20,183	17,283	-2,900
シルバーボランティア推進事業費	ボランティア活動推進事業に統合	811	450	-361
健康長寿地域拠点づくり事業費	事業者委託料8,899、大島自治会委託料2,537 消耗品2,732、交付金2,000	17,780	17,036	-744
地域リハビリテーション活動支援事業	報償費(研修会指導、養成講座)1,080	1,772	1,135	-637
包括的支援事業		77,035	101,479	24,444
地域包括支援センター管理事業費	会計年度職員13名人件費54,232、委託料15,578 使用料及び新借料(パソコンリース料等)5,312	54,428	77,559	23,131
包括的継続的ケアマネジメント支援事業費	研修会開催費用229、地域ケア会議報償費336	846	648	-198
認知症総合支援事業	委託料872、報償費(講師謝礼等)310、旅費(研修等)351	3,314	2,158	-1,156
認知症高齢者地域支え合い事業補助金	「すみの見守りSOSネットワーク協議会」及び 「泉川見守りSOSネットワーク協議会」に対する補助金	495	471	-24
在宅医療・介護連携推進事業	委託料2,032(協力機関委託、サイト運用) 役務費(タブレット使用料)493、印刷製本費375	3,391	3,156	-235
生活支援体制整備事業	会計年度職員5名人件費16,437	14,561	17,487	2,926
任意事業		2,194	3,375	1,181
介護相談員派遣事業費	報償費(活動報償、交流会)1,773	2,194	2,165	-29
認知症高齢者地域支え合い事業	委託料(認知症サポーター養成講座)700 需用費(啓発パンフレット)389	0	1,210	1,210
合	計	172,799	177,996	5,197

地域支援事業

1 見直しの経過

校区名	初回協議日	協議回数	結果	
			①検討中 ③類似の会をケアネットとする ⑤解消	②コアメンバーに再編 ④目的を変更して継続 ⑥現状のまま継続
新居浜	12/9	2	③	見守り定例会
宮西	10/14	2	③	民生・見守り合同会
金子	9/11	4	②	初回 2/18・第 2 回予定 3/24・以下奇数月開催
金栄	9/18	4	③	見守りの会
高津	3/2	1	①	次回予定 3/10
浮島	12/22	2	③	見守りの会 初回 6/26 予定
惣開	9/15	1	④	連絡会年 2 回
若宮	9/2	1	③	見守りの会・民生の会 1/6 参加
垣生	10/5	3	②	5 月から奇数月開催
神郷	2/15	1	①	次回予定 3/12
多喜浜	9/14	2	⑥	コアメンバー会+協力員全体会 偶数月開催
大島	見直し対象外			(月 1 回開催)
泉川	8/14	3	⑤	休止
中萩	9/7	1	③	見守りの会・民生の会 1/14 参加
船木	8/5	5	①	次回予定 3/11
大生院	9/1	1	④	民生・見守り情報共有の会
角野	1/20	1	⑤	2 年間休止 協議会型自治組織化後に再検討
別子山	見直し対象外			(月 1 回開催)

- | | |
|----------------|---------------------------|
| ①検討中 | 3 校区 (高津・神郷・船木) |
| ②コアメンバーに再編 | 2 校区 (金子・垣生) |
| ③類似の会をケアネットとする | 6 校区 (新居浜・宮西・金栄・浮島・若宮・中萩) |
| ④目的を変更して継続 | 2 校区 (惣開・大生院) |
| ⑤解消 | 2 校区 (角野・泉川) |
| ⑥現状のまま継続 | 1 校区 (多喜浜) |

2 今後の課題と対策

- 今までケアネットが行政情報の普及啓発の場として機能していた。今後は校区によって情報提供の場を定めて、計画的な関与を図っていく必要がある。
- ②コアメンバーに再編した校区、⑥現状のまま継続の校区以外においては、ランチや包括職員が住民組織の一参加者となる。地域課題の把握や、助け合い活動の創出につながるような関与をしていくには、そのための手法を身につけていく必要がある。
- 来年度のランチ学習会も、引き続き地域づくりに向けた手法の学習を行う予定。

在宅医療・介護連携推進事業について

資料 4

1 この事業の背景

- ①75歳以上の高齢者数の急速な増加、②死亡場所の推移、③多死社会の到来、④在宅医療・介護ニーズの高まり、⑤膨らみ続ける社会保障費の抑制

2 これまでの経緯

平成27年度に介護保険法が改正され、高齢者が住み慣れた地域で生活を継続できる「地域包括ケアシステム」を構築するために、介護・医療・生活支援・介護予防分野にわたる地域支援事業の充実が求められるようになり、在宅医療・介護連携推進事業についても具現化されることとなった。

本事業を進めるために必要な基本的事項として次の8つの事業項目が提示され、本市においてもそれに沿った形で平成27年度から準備をすすめ、平成30年度より事業を行うこととなった。

<在宅医療・介護連携推進事業 事業項目及び内容（8事業）>

事業項目	項目の内容
(ア) 地域の医療・介護の資源の把握	地域の医療機関、介護事業者等の所在地、連絡先、機能等を把握し、自治体が把握している情報と合わせてマップまたはリスト化する
(イ) 在宅医療・介護連携の課題抽出と対応策の検討	地域の医療・介護関係者が参画する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状と課題の抽出、対応策等の検討を行う
(ウ) 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進	地域の医療・介護関係者の協力を得ながら、切れ目なく在宅医療と介護が一体的に提供される体制の構築を目指した取り組みを行う
(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援	情報共有の手順などを定めた情報共有ツールを整備し、地域の医療・介護関係者の情報共有を支援する
(オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援	地域の在宅医療と介護の連携を支援する相談窓口の運営を行い、地域の医療・介護関係者、地域包括支援センターなどからの在宅医療、介護に関する事項の相談の受付を行う。また、必要に応じて、退院の際の地域の医療関係者と介護関係者の連携の調整、患者・利用者または家族の要望を踏まえた、地域の医療機関等・介護事業者相互の紹介を行う
(カ) 医療・介護関係者の研修	地域の医療・介護関係者の連携を実現するために、多職種でのグループワークなどの研修を行う。また、必要に応じて、地域の医療関係者に介護に関する研修会の開催、介護関係者に医療に関する研修会の開催などを行う

(キ) 地域住民への普及啓発	在宅医療・介護に関する講演会の開催、パンフレットの作成・配布などにより、地域住民の在宅医療・介護連携の理解を促進する
(ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携	複数の関係市区町村が連携して、広域連携が必要な事項について協議する

まず、包括的かつ継続的な在宅医療と介護サービスを提供できる体制構築に係る方策等を考えていくためにはそれを協議する場が必要との考えから「在宅医療・介護連携推進協議会」を設置。また、個々の課題等の検討を行うにあたっては、課題に応じた作業部会が必要であり、医療職と介護職の連携や制度の理解、お互いの立場を理解するための研修を考えていくための「連携・研修部会」及び、市民に在宅で受けられる医療・介護サービスを知ってもらうことや ACP についての周知を図るなど在宅医療を推進するための「広報・啓発部会」を設置した。それぞれの部会で年3回～4回協議を行い、協議会で意見を聞きながら在宅医療介護連携のための事業を行った。

3 事業の成果

年 度	取組み		
	連携・研修部会	広報・啓発部会	その他
平成 30 年度	講演会の実施 事例検討会の開催 相互研修の実施	在宅医療・介護あんしんガイドの作成 新しい出前講座の創出	医療介護ランチ設置 ケアポータルサイト構築 西条市との情報交換
令和元年度	医療・介護連携メモ作成 相互研修の実施	在宅医療・介護あんしんまるわかりフェア開催	エンディングノートの作成
令和 2 年度	相互研修の実施	健康フェスタ開催に向けた協議 (3/14 実施予定であったが延期)	エンディングノートの作成 西条市との情報交換

4 今後の方向性について

部会を設置して協議してきたことは一定の成果があった。しかし、課題に応じてより地域の実情に合った具体的な協議を進めるには、現部会の枠組みで協議することが適当でない場合もあると想定される。今後は、現部会を一旦解消し、地域課題の内容に合ったメンバーで作業部会を結成して具体的な協議を進めるよう、推進体制を見直したいと考えている。

令和2年度 行事・活動実績

資料 5

1月		業務
1	金	
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	元気もりもり教室（上部西）最終回
6	水	PPK初期支援最終回（岸影）
7	木	
8	金	介護予防係会 別子ケアネット
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	相談支援係会 権利擁護係会 介護支援専門員連絡協議会
13	水	すみの見守り・SOSネットワーク協議会 地域包括支援センター運営協議会 地域リーダー会議
14	木	PPK初期支援初回（横水） PPK初期支援最終回（又野） 課題検討会
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	地域ケア学習会 ランチ連絡会
20	水	泉川見守り・SOSネットワーク協議会
21	木	認知症サポーター養成講座
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	法テラス勉強会
26	火	認知症サポーター養成講座 大島ケアネット
27	水	認知症サポーター養成講座
28	木	地域ケア会議 元気もりもり教室（川東）最終回
29	金	ケアマネジメント係会 認知症サポーター養成講座
30	土	
31	日	

2月		業務
1	月	成年後見利用促進勉強会 初期集中支援チーム係会
2	火	PPK初期支援最終回（大島連合）
3	水	認知症サポーター養成講座 PPK初期支援最終回（南小松原）
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	認知症サポーター養成講座 相談支援係会 権利擁護係会
10	水	すみの見守り・SOSネットワーク協議会 地域課題検討会
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	介護予防係会 認知症ケア向上係会
16	火	PPK初期支援最終回（元船木） ランチ連絡会
17	水	
18	木	金子ケアネット
19	金	ケアマネ協議会役員会
20	土	
21	日	
22	月	PPK初期支援最終回（八雲）
23	火	
24	水	地域ケア会議
25	木	社会福祉連絡会
26	金	ケアマネ学習会 大島ケアネット
27	土	
28	日	